

効率的な行政運営で



児童合唱の澄んだハーモニー

いる「ヘンゼルとグレーテル」。演出を本市出身のオペラ歌手・角田和弘さんが担当します。

公演は2回

公演の日時・会場などは次のとおりです。

日時・会場 12月23日 午後2時、群馬音楽センター（高崎市）、12月25日 午後2時、市民文化会館 入場料 二千円（全席指定） 前売り 市民文化会館（221 4321）などで

オペラ開催に至った経緯など

オペラは、本市の「詩・演劇」、高崎市の「音楽」という、両市の文化特性を融合させた総合芸術です。また、両市にオペラにかかわる人材が豊富だったこと、最近では、市民のオペラ公演に対する関心が高まってきたことなどから、オペラ上

歌うことが楽しくて



加藤瑛未里さん
中央中等教育学校 1年

友達と一緒に合唱で出演します。オペラは初めての経験ですから、やはり緊張しますよ。気持ちがいいときは、自転車に乗りながら歌うこともありま。小さい時に読んだ「ヘンゼルとグレーテル」の物語がどんなふうに表現されるのか楽しみで

演が決まりました。

…問い合わせは文化政策課 890 6522へ。

図書館の利用拡大



高崎市立図書館の蔵書も検索できます

目的に合わせて利用



広井早苗さん
高崎市萩原町・42歳

前橋市の図書館も利用しています。調べたい物があるとき、とても便利です。目的に合わせて、それぞれの図書館を効率的に利用しています。地区公民館の図書室は自宅から近いので、子どもに頼まれて借りに行くこともあります。

生涯教育の時代と言われる今日、生涯学習の拠点として、図書館が広く利用されています。そこで、両市の市民が自由にお互いの市立図書館を利用できるように、平成十年八月から、市立図書館の相互利用を開始しました。

平成十一年四月からは、それぞれ

図書館相互利用登録者数

年月	登録者数
H11年3月末	719人
12年 "	1,237人
13年 "	1,621人
14年 "	2,127人
15年 "	2,646人
16年 "	3,183人

本年三月末で、本市の図書館に利用登録した高崎市民は千五百七十九人、高崎市立図書館に利用登録した本市の市民は千六百四人で、図書館全体の利用登録者に占める割合は、両市図書館とも三・八%になっています。

…問い合わせは市立図書館 224 4311へ。